



## 平成28年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月1日

上場会社名 株式会社 放電精密加工研究所  
コード番号 6469 URL <http://www.hsk.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 二村 勝彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大村 亮

TEL 046-250-3951

四半期報告書提出予定日 平成27年7月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年2月期第1四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第1四半期	2,285	△9.9	△22	—	△34	—	△36	—
27年2月期第1四半期	2,536	16.4	177	9.5	191	21.7	121	△25.4

(注) 包括利益 28年2月期第1四半期 △6百万円 (—%) 27年2月期第1四半期 114百万円 (△51.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第1四半期	△5.00	—
27年2月期第1四半期	16.83	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年2月期第1四半期	17,088	6,757	39.5	933.10
27年2月期	16,656	6,932	41.6	957.12

(参考) 自己資本 28年2月期第1四半期 6,757百万円 27年2月期 6,932百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
28年2月期	—	—	—	—	—
28年2月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,888	△0.7	34	△88.6	△37	—	3	△98.4	0.46
通期	10,336	3.1	325	△43.7	183	△71.0	113	△74.7	15.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年2月期1Q	7,407,800 株	27年2月期	7,407,800 株
28年2月期1Q	165,273 株	27年2月期	165,231 株
28年2月期1Q	7,242,543 株	27年2月期1Q	7,210,969 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	10
(重要な後発事象) .....	11
4. 補足情報 .....	12
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（平成27年3月1日～平成27年5月31日）におけるわが国経済は、円安、株高を背景に輸出型企業や大企業を中心に業績は回復してきたものの、円安による輸入原材料価格の上昇の影響等により、依然として国内全体での景気の先行きは不透明な状況が続いております。

当連結会計期間における当社グループを取り巻く業界動向は、自動車関連は前期に引き続き好調を維持いたしましたが、住宅・電力関連は低調に推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、得意先への取引深耕に努める一方、経費の見直しや更なる生産効率の向上、及び競争力の強化を目指して経営の効率化に全力で取り組み、あらゆる角度から利益創出に向けた対策を実行いたしました。

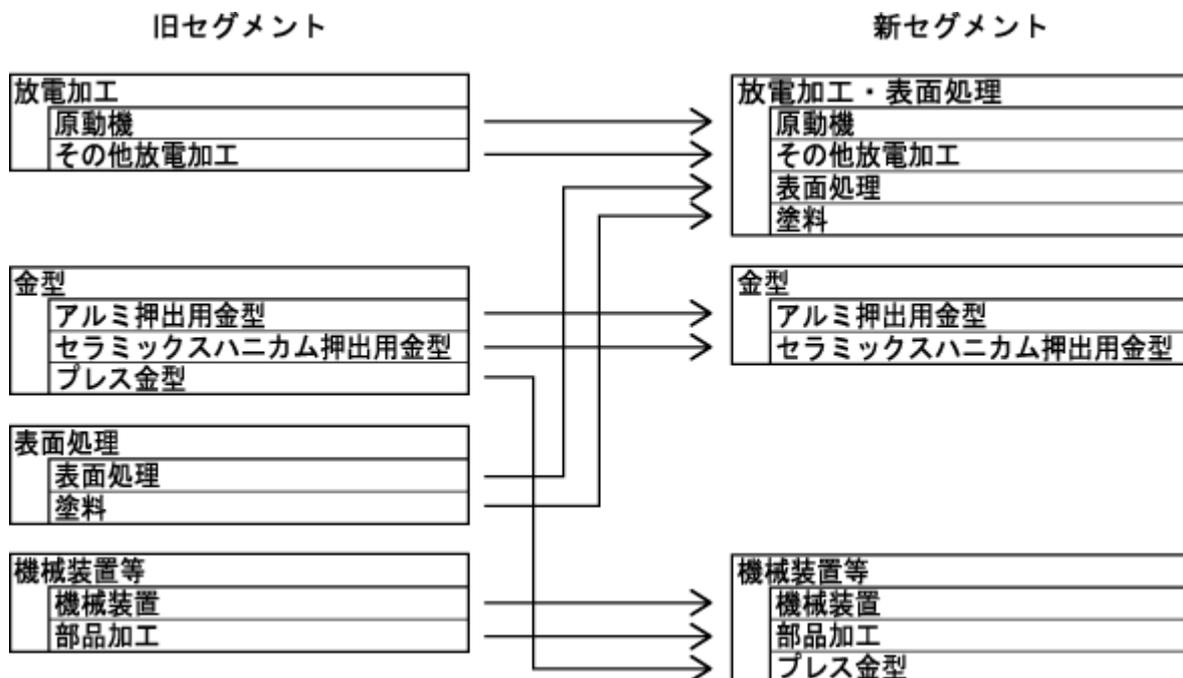
しかしながら、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は2,285百万円（前年同期比9.9%減）の減収となり、以下の段階利益では、売上高の減少及び現在準備を進めております航空エンジン部品事業に係る先行費用を計上したことなどから営業損失として22百万円（前年同期は177百万円の営業利益）、経常損失として34百万円（前年同期は191百万円の経常利益）、四半期純損失として36百万円（前年同期は121百万円の四半期純利益）となりました。

セグメントの概況は、次のとおりであります。

（セグメントの変更）

当社は、昨今の受注形態が複数のセグメントを横断する前後工程を含めた一貫加工での受注を進めており、小牧事業所で準備を行なっております航空エンジン部品事業もその1つであります。また、金型に含めておりましたプレス金型については、デジタルサーボプレス機の製造販売を担っている機械装置等セグメントとの協業を進めておりますことなどから今後の事業展開を鑑み、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を以下の通り、変更いたしました。

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントとして記載する事業セグメントを変更しており、当第1四半期連結累計期間の比較・分析は、変更後の区分に基づいております。



各セグメントの営業損益は、各セグメントに配賦することが困難な本社管理部門に係る営業費用等を控除する前のものであります。

① 放電加工・表面処理

放電加工・表面処理は、主力製品であります産業用ガスタービン部品加工が低調に推移したことに加え、従来から行っている航空エンジン部品加工等が減少したことから、放電加工・表面処理全体では前年同期に比べ、売上高が減少いたしました。営業利益は、前期に発生した高難度アイテムの原価高及び新規アイテムの立上費用などが今期なくなったことから、前年同期と比べ増益となりました。

その結果、売上高は1,042百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は101百万円（同8.5%増）となりました。

② 金型

金型は、自動車排気ガス浄化用のセラミックスハニカム押出用金型は順調に推移いたしましたが、アルミ押出用金型の住宅サッシ関連金型の売上高が大きく減少したことにより、金型全体では前年同期に比べ、売上高が減少いたしました。営業利益は、売上高の減少により、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は780百万円（同20.3%減）、営業利益は142百万円（同34.3%減）となりました。

③ 機械装置等

機械装置等は、機械販売は順調に推移いたしました。また、プレス部品加工も自動車関連部品が好調に推移いたしました。しかし、プレス金型等が減少したことから、機械装置等全体では前年同期と比べ、売上高が減少いたしました。営業利益は、プレス金型等の減収に加え、自動車関連部品加工のプロダクトミックスにより、前年同期と比べ減益となりました。

その結果、売上高は462百万円（同0.5%減）、営業利益は67百万円（同21.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ385百万円増加し、6,976百万円となりました。その主な要因は、現金及び預金の増加732百万円、受取手形及び売掛金の減少283百万円、その他の未収入金の減少120百万円によるものであります。固定資産は前連結会計年度末に比べ46百万円増加し、10,112百万円となりました。その主な要因は、新工場等の建設仮勘定の増加146百万円、建物及び構築物の減少45百万円、機械装置及び運搬具の減少33百万円、土地の減少15百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べ224百万円減少し、5,372百万円となりました。その主な要因は、短期借入金の減少400百万円、未払法人税等の減少34百万円、賞与引当金の増加133百万円によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ831百万円増加し、4,958百万円となりました。その主な要因は長期借入金の増加861百万円、長期未払金の減少50百万円によるものであります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ174百万円減少し、6,757百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金の減少203百万円、その他有価証券評価差額金の増加25百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年2月期の連結業績予想につきましては、平成27年4月7日の決算短信で発表しました第2四半期連結累計期間及び通期業績予想の変更は行っておりません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### (税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### (会計方針の変更)

##### 退職給付に関する会計基準等の適用

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定方式基準へ変更し、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率を使用する方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法に変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が33,171千円増加し、利益剰余金が22,476千円減少しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,014,782	1,747,336
受取手形及び売掛金	4,302,299	4,019,273
商品及び製品	30,116	70,265
仕掛品	388,488	359,685
原材料及び貯蔵品	200,956	226,443
繰延税金資産	108,264	137,514
その他	547,003	416,467
貸倒引当金	△984	△880
流動資産合計	6,590,926	6,976,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,725,159	2,679,227
機械装置及び運搬具(純額)	2,173,781	2,139,878
土地	2,809,434	2,793,698
リース資産(純額)	196,262	185,289
建設仮勘定	516,331	662,566
その他(純額)	98,363	95,314
有形固定資産合計	8,519,333	8,555,974
無形固定資産		
ソフトウェア	51,662	71,209
その他	109,327	98,929
無形固定資産合計	160,990	170,138
投資その他の資産		
投資有価証券	772,830	786,311
繰延税金資産	484,743	473,519
その他	147,657	146,480
貸倒引当金	△19,560	△19,560
投資その他の資産合計	1,385,671	1,386,751
固定資産合計	10,065,994	10,112,864
資産合計	16,656,921	17,088,970
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,089,842	1,118,969
短期借入金	3,534,000	3,134,000
リース債務	57,592	57,270
未払法人税等	41,519	7,499
賞与引当金	217,440	350,648
その他	657,391	704,460
流動負債合計	5,597,786	5,372,848
固定負債		
長期借入金	2,880,000	3,741,500
長期未払金	108,612	58,612
リース債務	138,670	128,018
デリバティブ債務	61,996	57,664
退職給付に係る負債	907,212	941,604
資産除去債務	30,623	30,747

固定負債合計	4,127,113	4,958,147
負債合計	9,724,900	10,330,996
純資産の部		
株主資本		
資本金	889,190	889,190
資本剰余金	778,642	778,642
利益剰余金	5,286,494	5,082,934
自己株式	△110,847	△110,883
株主資本合計	6,843,479	6,639,883
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	94,628	120,529
繰延ヘッジ損益	△39,938	△39,073
為替換算調整勘定	56,006	59,851
退職給付に係る調整累計額	△22,155	△23,216
その他の包括利益累計額合計	88,541	118,090
純資産合計	6,932,020	6,757,973
負債純資産合計	16,656,921	17,088,970

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
売上高	2,536,018	2,285,938
売上原価	1,896,788	1,718,068
売上総利益	639,230	567,869
販売費及び一般管理費		
運搬費	19,377	20,037
給料	179,203	175,893
賞与引当金繰入額	35,069	33,017
退職給付費用	11,151	10,496
旅費及び交通費	23,082	23,430
減価償却費	12,800	15,630
研究開発費	16,078	148,660
その他	164,753	163,111
販売費及び一般管理費合計	461,516	590,277
営業利益又は営業損失(△)	177,713	△22,407
営業外収益		
受取利息	44	96
受取配当金	354	493
受取割引料	1,177	1,084
受取賃貸料	3,604	3,271
持分法による投資利益	16,804	—
その他	2,264	2,814
営業外収益合計	24,249	7,760
営業外費用		
支払利息	8,527	14,179
賃貸費用	1,595	1,524
為替差損	9	—
持分法による投資損失	—	4,288
その他	128	14
営業外費用合計	10,261	20,006
経常利益又は経常損失(△)	191,702	△34,653
特別利益		
固定資産売却益	7	—
特別利益合計	7	—
特別損失		
固定資産売却損	—	12,719
固定資産除却損	1,136	410
特別損失合計	1,136	13,129
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	190,573	△47,783
法人税、住民税及び事業税	69,190	△11,545
法人税等調整額	17	△5
法人税等合計	69,208	△11,550
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	121,365	△36,232
四半期純利益又は四半期純損失(△)	121,365	△36,232

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年5月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	121,365	△36,232
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,894	25,901
繰延ヘッジ損益	—	864
退職給付に係る調整額	—	△1,061
持分法適用会社に対する持分相当額	1,372	3,845
その他の包括利益合計	△6,522	29,548
四半期包括利益	114,843	△6,683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	114,843	△6,683
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,091,747	979,031	465,239	2,536,018
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,208	597	8,490	11,295
計	1,093,955	979,628	473,729	2,547,313
セグメント利益	93,768	217,612	85,181	396,562

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	396,562
全社費用(注)	218,848
四半期連結損益計算書の営業利益	177,713

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年3月1日至平成27年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			
	放電加工・表面処理	金型	機械装置等	計
売上高				
外部顧客への売上高	1,042,783	780,384	462,770	2,285,938
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,285	4,082	17,049	25,417
計	1,047,068	784,467	479,819	2,311,356
セグメント利益又は損失(△)	101,737	142,863	67,177	311,778

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	311,778
全社費用(注)	334,186
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△22,407

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、今後の事業展開を鑑み事業セグメントの区分を見直し、報告セグメントを従来の「放電加工」「金型」「表面処理」「機械装置等」から、「放電加工・表面処理」「金型」「機械装置等」に変更しております。

なお、当第1四半期連結累計期間の比較情報として開示した前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメントにより作成しており、前連結会計年度の第1四半期連結累計期間に開示した報告セグメントとの間に相違がみられます。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 4. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ①生産実績

前第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成26年3月1日～5月31日)	
		前年同期比 (%)
放電加工・表面処理	1,120,606	100.0
金型	883,955	106.4
機械装置等	455,988	72.7
合計	2,460,550	95.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成27年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～5月31日)	
		前年同期比 (%)
放電加工・表面処理	1,042,070	93.0
金型	697,702	78.9
機械装置等	505,113	110.8
合計	2,244,886	91.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注状況

前第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成26年3月1日～5月31日)	
		前年同期比 (%)
放電加工・表面処理	994,442	104.5
金型	903,530	142.4
機械装置等	458,807	79.4
合計	2,356,780	108.9

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成27年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～5月31日)	
		前年同期比 (%)
放電加工・表面処理	984,885	99.0
金型	716,343	79.3
機械装置等	372,722	81.2
合計	2,073,951	88.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

前第1四半期連結累計期間(平成26年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成26年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,091,747	104.7
金型	979,031	122.3
機械装置等	465,239	138.3
合計	2,536,018	116.4

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

当第1四半期連結累計期間(平成27年3月1日～5月31日)

(単位:千円)

セグメントの名称	第1四半期連結累計期間 (平成27年3月1日～5月31日)	前年同期比(%)
放電加工・表面処理	1,042,783	95.5
金型	780,384	79.7
機械装置等	462,770	99.5
合計	2,285,938	90.1

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。